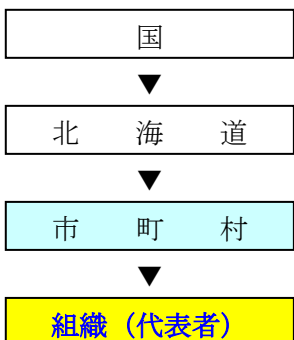


令和5年度 多面的機能支払制度

事業計画の概要を公表します

交付金の支払い

事業計画に基づき
交付金が支払われ
ます。



● **多面的機能支払制度の概要**
近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動によって支えられている農業・農村の国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。

このため、多面的機能支払制度は、地域共同による水路の泥上げや農道の路面維持等の地域資源の基礎的保全活動に加え、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等の農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援します。

多面的機能支払交付金は二つの交付金で構成されています。

- **農地維持支払交付金**
・主な活動～地域資源の基礎的な保全活動
(例、水路の泥上げ、農道の路面維持など)
- **資源向上支払交付金**
・主な活動～施設の軽微な補修、農村環境保全活動(植栽活動など)

● **活動の手順**
多面的機能支払交付金を活用した取組は、次の手順で実施します。

- ① 組織の設立
- ② 事業計画の認定申請(市町村の認定)
- ③ 交付金及び概算払いの申請
- ④ 活動の実施・記録
- ⑤ 活動の報告

● **令和五年度の取組状況**
平成二十六年から設立された村内地区集落及び地域の住民団体から構成された広域活動組織によって、事業計画に基づく活動が計画されています。

ここでは、組織の皆さんが話し合いにより、地域資源の適切な保全管理を図るために定めた事業計画の概要をご紹介します。

～ 景観形成のための施設への植栽活動の紹介 ～

鶴居村では、第5次鶴居村総合計画の中でも位置付けられている「村ぐるみ花いっぱい運動」が推進されており、地域住民、農業者が一体となった農用地周辺への植栽を行い、美しい景観形成を行っています。

このため、鶴居村資源保全協議会広域協定においても、景観の維持のため植栽活動を行っています。



組織名	鶴居村資源保全協議会広域協定
協定参加者	鶴居集落 (47人)、幌呂集落 (38人) 釧路丹頂農業協同組合 下久著呂部落連合会、茂雪裡自治会、下雪裡連合会 中久著呂実行組合、中幌呂下農事組合
認定農用地面積	70,690,500 m ²
交付金額	15,551,910 円 うち農地維持支払交付金 9,189,765 円 うち資源向上支払交付金 6,362,145 円
主な活動の内容	①点検結果に基づく、水路の泥上げ、農道の路面維持など ②機能診断に基づく、水路の目地詰め、農道の路肩、農用地法面の初期補修など ③農村環境保全活動(景観形成のための施設への植栽活動) ④多面的機能の増進を図る活動(河川・湿原への農用地からの土砂流出防止対策)